

<資料1>

## 教職員の任用について

### 1 現状

県費教職員（常勤） 30名 <校長1、教頭1、教務主任1、学級担任(含院内)22、音楽専科1、養護教諭1、栄養教諭1、事務職員1、院内学級増置1>

県費教職員（非常勤） 7名 <少人数指導1、初任者指導2、英会話1、きめ細やか1、カウンセラー1、後補充1>

市費教職員（毎日） 4名 <市事務職員1、用務員1、少人数指導教員1、特学補助教員1>

市費教職員（非毎日） 7名 <司書1、ゆとりぎ1、SSS3、英会話1、ALT1>

---

総計 48名

### 2 県費教職員構成<講師を除く23名(男6、女17)※育休中を含む>

年齢	～25	～30	～35	～40	～45	～50	～55	～60
男	1	3	1	1	0	0	0	0
女	1	3	1	5	0	1	1	5

### 3 人事異動の対象者

○県費負担教職員：新規採用者は5年、その他は7年。また他市からの交流者は3年。

⇒これに該当する教員は、本年度3名(内1名は育休中)

○市費負担教職員：年数の上限規定は特に定めていない。

⇒よって異動対象者は、限定できない。

### 4 次年度の教育の方向性

○学校教育目標：「日々のめあてを持ち 心豊かで 主体的に生きる力を持つ子の育成」～ 三つの元気 ～

⇒教育目標を受け継ぐ

⇒向上心の育成のために、【～頭の元気、体の元気、心の元気～】をキーワードにすすめていく。

確かな学力＝頭の元気 健やかな体＝体の元気 豊かな心＝心の元気

### 5 頂きたい意見の方向性

○本会議の意見は、運営協議会の意見として書面提出するため、積極的な意見を伺いたい。

【いただきたいご意見として】

・保護者、地域、関係団体から見て、国府台小学校の職員はどう見えているか。

・国府台小学校に足りないものは。

⇒物的、取り組み、人材等の面から

・それぞれの立場から、このような教職員がいるとよいのではと思う人材。

### 6 校長意向として

○県費教職員では、年数上の異動対象者は2名。

○次年度は学級増の見込み(新一年生)。

○今後、異動対象者や退職希望が出た場合は、講師対応を行う場合を想定して考えたい。

その際の転入希望教職員は、校長としては、以下のことを要望していきたい。

・「男性の異動者が出た場合は男性職員の希望をしたい。」

・「新規採用者の受け入れも視野に入れる。」

・「特別支援学級教員及び希望者(知的、情緒)も視野に入れる。」